

cultural management × future

未来へのアイディアを交換する [フューチャーセッション] 開催します。

今回のテーマは気候変動。

2050 年に世界平均気温は産業革命以前に比べ +2 度 (IPCC (気候変動に関する政府間パネル) によるシナリオ)。

日本では、1 時間降雨量 50mm 以上の発生回数が

2 倍以上に増加、と予測されています。

この変化の中で、
私たちの暮らし方をどのように
創造的に変えていくべきか？

難しい問題を、
皆で愉しく、
考えてみましょう。

climate change creative change



×2

°C

50mm/h
or more

×2

の世界をマネジメント

す

る

よ

う

な

い

く

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

地域社会の創造的な未来のために何ができるか？

多様な視点からアイディアを出し合い、協調的な企画を組み立てていく
公開ワークショップ[フューチャーセッション]を実施します。

予備知識も準備作業も要りません。

自由に参加し、対話に加わってください。(申込不要・無料)

7月 26日(金) 18:00-19:30

山口県立大学 3号館5階 C546室

このプログラムは、山口県立大学大学院の授業 「文化マネジメント特論[CUMA]」
(各種の文化プロジェクトを成功に導くマネジメント力を理論と実践、両面から学ぶ)
の一環として実施します。

※国際文化学研究科選択型FD(第124回山口国際文化学研究会)としてもご参加いただけます。

本企画担当：山口県立大学教授 斎藤理 tel. 083-929-6252

コラボレーション：山口商工会議所・大内文化ブランド委員会

一般社団法人 レベルフリー

「文化マネジメント特論 [CUMA]」

2022年春より、新しく開講しました

人と情報がグローバルスケールで交流し、文化が複雑に絡まりあい、

多様な創造的活動が生み出されている今日において、

文化について幅広い知識を有し、効果的にマネジメントできる人材が求められています。

この授業では、文化マネジメントの意義や関連する制度・政策について理解を深めた後、

プロジェクトの企画・立案・運営手法を習得する実践的な演習課題にも取り組み、

各種の文化プロジェクトを成功に導くマネジメント力を

理論と実践、両面から高めていきます。

遊ぶ

守る

受け
継ぐ



予見
する

編集
する

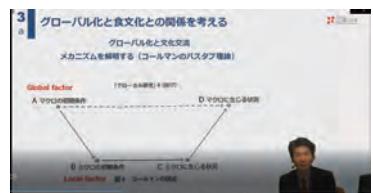
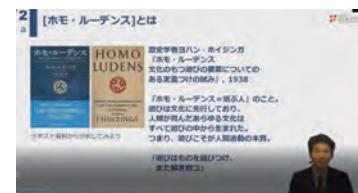
2
フューチャー^{セッション}

特色 1

誰でも取り組めるよう、簡単な「動詞」を基に考えていく、解り易い授業構成です。
[文化]の力で、地域をもっともっと魅力的にしていくプランニング方法を習得できます。

特色 2

理論面を分かりやすく解説した事前ガイダンス動画が用意されているので、
必要な専門書の読解・考察など、好きな時間に授業準備に取り組めます。



特色 3

デザイン思考をふんだんに取り込んだワークショップ形式の学びで、
受講した皆さんのが、いつの間にか、どんどんアクティブになっていきます。



素敵なお外部講師の皆様にも来てもらっています。
上田 信行氏（同志社女子大学名誉教授）
花柳 寿寛福氏（日本舞踊家）
高嶋 勉氏（株式会社フォリウム）
坂本 京子氏（気象防災アドバイザー）
北林 健二氏（前山口県史編さん室専門研究員）

